

酸化エチレン処理技術分野の進捗状況及び今後の予定について

1. 平成16年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ(WG)開催経緯等

「VOC処理技術WG」において、VOC処理技術分野(ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術)と併せて検討を行っている。

(酸化エチレン処理技術関係)

16年 5月19日	平成16年度第1回WG開催
6月 9日	実証試験要領(第2版)の公表
6月 9日～6月23日	実証機関の募集
6月30日	平成16年度第2回WG開催
7月12日	実証機関選定の公表
8月 6日～8月25日	実証機関において実証対象技術の募集
9月28日	実証対象技術選定の公表

実証機関において実証試験計画を策定し、実証試験を実施中

(WG検討員名簿は資料1-1-2参照)

(2) 実証試験状況等

実証機関：東京都

中核となる地方環境研究所名：東京都環境科学研究所

実証対象技術：EOG(酸化エチレンガス)除外装置 EJ-250L型、
酸化エチレン処理装置 PurEo(2技術)

実証試験期間：平成16年10月25日(月)～平成16年11月8日(月)

2. 今後の予定

平成17年3月末までに、実証試験結果報告書及び今後の方針を検討するWGを開催。

平成16年度環境技術実証モデル事業検討会
VOC処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- 岩崎 好陽 東京都環境科学研究所 参事研究員
- 小淵 存 (独)産業技術総合研究所環境管理研究部門 浄化触媒
研究グループ長
- 加藤征太郎 中央大学理工学部 講師
- 坂本 和彦 埼玉大学大学院理工学研究科 教授
- 志賀 孝作 東京都鍍金工業組合 環境科学研究所 所長
- 土井 潤一 日本産業洗浄協議会 理事
- 中杉 修身 横浜国立大学共同研究推進センター 客員教授
- 山川 洋平 武蔵野赤十字病院 事務部長(元 東京都衛生局
薬務部長)